

県政だより

さんSUN高知7

KOCHI PREFECTURE'S
OFFICIAL INFORMATION
2015 No.245



高知家
まるごと東部博

4 安田町
安田川の鮎釣り

上流から下流まで自然の姿が残り、天然遡上の鮎が多い安田川。全国の主要河川で捕れた鮎の味比べをする「清流めぐり利き鮎会」で2度のグランプリに輝くほど、おいしい鮎が捕れることでも有名です。安田川では、年間8千円の入漁券を購入すると、6月1日から9月30日まで鮎の友釣りを楽しんでいただくことができます。

問 安田川漁業協同組合 TEL0887・38・6272 <http://www.town.yasuda.kochi.jp/>

県政ピックアップ

① ココは、イノベーションを生み出すプラットフォーム
～「高知県産学官民連携センター」がオープン～

② 皆さまの事業をしっかりと次の世代へ！～「事業承継・人材確保センター」を開設～
特集 | 日本一の健康長寿県を目指して！～第2期構想をバージョンアップ～
高知家の輝くスター | 安田川漁業協同組合 代表理事組合長 吉川 照彦さん

写真から動画が見えるAR配信!このマークが目印!
専用アプリ「Aurasma」が必要です。詳細は下記HPをご覧ください。
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/111301/koho-arryioutejyun.html>



ココは、イノベーションを 生み出すプラットフォーム

～「高知県産学官民連携センター」がオープン～

今年4月、高知県立大学・高知工科大学の永国寺キャンパスにオープンした「高知県産学官民連携センター(愛称:ココプラ)」では、「産(企業や経済団体など)」「学(大学などの高等教育機関)」「官(行政機関)」「民(地域住民の皆さまやNPO団体など)」が連携して、皆さまのアイデアや大学等の研究成果を新しいビジネスにつなげていきます。



「ココプラ」の3つの拠点機能

① 高等教育機関とつながる “知”の拠点

県内のすべての大学・短大・高等専門学校が駐在し企業や県民の皆さまのニーズに応じた高等教育機関とのパイプづくりをサポート。「大学等の知見を導入して、ビジネスをブラッシュアップしたい」「共同研究のパートナーになってくれる大学等を探したい」といったご要望にお応えします。



② 産学官民がつながる “交流”の拠点

日常の業務や暮らしの中ではなかなか交流する機会の少ない異業種の方々と共に学び、議論できる場をご用意します。また、県内外の企業や大学等の協力を得て、多様なテーマのワークショップや連続講座などを開催します。



③ 産業振興などにつながる “人材育成”の拠点

今年度さらに内容を充実した「土佐まるごとビジネスアカデミー(通称:土佐MBA)」などの研修事業を実施します。また大学等が実施する社会人向け講座の情報を分かりやすくご紹介していきます。



◆ココプラで実施する研修や交流事業などのご案内

- ① 経営者トーク(毎月第3金曜日 18:30～20:00)
県内の経営者が講師となり、企業の強みやニーズ、創業のノウハウなどをご紹介します。
- ② シーズ・研究内容紹介(第2水曜日を除く毎週水曜日 18:30～20:00)
県内の大学等が持ち回りで、製品化や事業化につながるような研究内容をご紹介します。
※日程は変更になる場合があります。詳しくはHPをご覧ください。http://www.kocopla.jp/kouryu/
- ③ 土佐まるごとビジネスアカデミー(通称:土佐MBA)
ビジネスを進める上で必要な基礎知識から応用・実践力まで「まるごと」身に付けていただけるよう、経営・マーケティング戦略や財務戦略など、受講者のニーズやレベルに応じた36科目の講座をご用意しています。
「何を勉強すればよいか分からない」とお悩みの方は、7月12日(日)・13日(月)に行う事前面談にお申し込みください(慶應義塾大学大学院准教授の竹内伸一氏が担当します)。
[土佐MBAのホームページ] http://www.abi.co.jp/information/tosamba.html

ココプラでは、上記のような交流事業や研修に加え、個別相談なども実施しています。さらには、そこから芽生えたアイデアの事業化を応援する「ココプラビジネスチャレンジサポート」の仕組みも整えて、県民の皆さまの思いの実現をサポートしてまいります。ぜひ、ココにプラっとお立ち寄りください。

問い合わせ 高知県産学官民連携センター(ココプラ) 高知市永国寺町6-28(永国寺キャンパス地域連携棟1階)
TEL 088・821・7111 FAX 088・821・7112 HP http://www.kocopla.jp/

皆さまの事業をしっかりと次の世代へ!

「事業承継・人材確保センター」を開設

本県では、後継者不足などによる企業の休廃業が増加しており、これまで築き上げてきた事業をしっかりと次の世代へつなげていくことが大きな課題となっています。また、県内事業者の皆さまが、今後も事業を継続・拡大させていくためには、事業の中核を担う人材を積極的に確保することも必要です。

県では、こうした課題に官民協働で対応するため、今年4月に「高知県事業承継・人材確保センター」を開設。国内最大級となる総勢12名の専門スタッフが、県内事業者

の事業承継・人材確保から新たな事業展開まで、積極的にサポートさせていただきます。



「事業承継・人材確保センター」の主なサポート内容

事業承継や人材確保についての相談窓口を設け、豊富な経験を有する専門スタッフがワンストップで対応します。

■ 事業承継

ご相談いただいた案件ごとに、商工会議所や産業振興センターのスタッフに公認会計士・税理士などの専門家を加えた支援チームを編成し、現状の課題整理から事業承継計画に基づいた新たな事業展開まで一貫してサポートします。

■ 人材確保

民間人材ビジネス事業者とのタイアップを進めるとともに、これまでの県の移住促進・人材誘致の取り組みともしっかり連携させ、ご相談いただいた皆さまの需要に応じた人材のマッチングを行うなど、県内事業者の人材確保を手厚くサポートします。

この他にも、「ものづくり地産地消・外商センター」と連携して、事業者の販路開拓や新商品開発をサポートするなど、多方面から新たな事業展開を応援します。

7月10日(金)グランドオープン!

記念セミナーのご案内

会場 県民文化ホール(高知市本町4-3-30)
7月10日(金) 13時30分開場

◎14時20分～15時
地域を支えるファミリービジネス～持続発展にむけて～

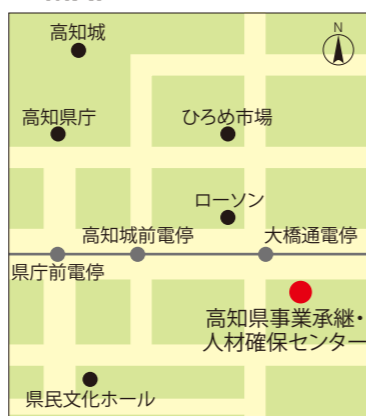
講師 (株)フィーモ 代表取締役 大澤 真

◎15時10分～16時
人手不足時代!! 持続成長する企業の人々が育つ現場づくり

講師 (株)Feel Works 代表取締役 前川 孝雄

事業の承継や人材確保の他、事業の発展・成長に役立つ情報満載のセミナーとなっております。参加費は無料ですので、ぜひご参加ください。お申し込みは下記までお願いします。

■ MAP



ご相談は無料ですので、まずはお気軽にご連絡ください。

高知県事業承継・人材確保センター 高知市本町2-2-29 畑山ビル5階 受付時間 平日9:00～19:00
TEL 088・855・7748 FAX 088・855・7764 E-mail syoukei-jinzai@grace.ocn.ne.jp

問い合わせ

日本一の健康長寿県を目指して!

～第2期構想をバージョンアップ～

県民の皆さまが、住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らし続けることができる高知県を目指して、平成22年2月に策定した「日本一の健康長寿県構想」。

第2期の最終年度となる今年度は、これまでの取り組みで見えてきた成果や課題を踏まえ、「保健」「医療」「福祉」各分野の取り組みを一層強化しています。

これまでの取り組みに加え、今年度バージョンアップした主なポイントは以下のとおりです。

保健 県民自らが病気を予防し、生涯を健康に暮らすために

1 健康的な生活習慣を身に付けるため、子どもたちへの健康教育をさらに充実!

- 教職員全体で健康教育に取り組むための研修を充実
- 就学前の子どもたちの基本的な生活習慣を確立するため、保育所や幼稚園などで保護者対象の学習会を実施
- 体育学習と健康教育を充実するため、体育・健康アドバイザーや専任の職員が学校訪問を実施



2 がんの早期発見・早期治療を行うため、がん検診の受診促進を一層強化!

詳しくは、下記pickup1をご覧ください。

3 働き盛り世代の健康づくりのため、脳卒中や糖尿病などの血管病対策を推進!

- 高知家健康づくり支援薬局や健康づくり団体からの特定健診受診の声かけを強化
- 協会けんぽと連携して、高血圧対策や禁煙についての研修会などを開催
- 特定健診の受診率(市町村国保分) H22:27.1%(全国32.0%)→H25:32.5%(全国34.3%)
- 栄養士と連携して、糖尿病患者に専門的な指導を行う栄養士を派遣する地域を拡大

4 安全・安心に出産できる環境づくり

- 妊婦やそのご家族が、出産まで分娩施設に近い場所で待機できるよう、高知医療センターに隣接する「ドナルド・マクドナルド・ハウス こうち」に居室を確保



医療 県民とともに医療環境を守り育てるために

1 医師の3つの偏在(若手医師の減少、地域偏在、診療科目偏在)を緩和!

- 医学生や研修医に奨学金などを貸与
- 高知医療再生機構や高知地域医療支援センターなどと連携して、若手医師のキャリア形成をサポート
- (県内の初期臨床研修医数 H22:41人→H27:58人)

2 安心して在宅療養をしていただくために

- 新任の訪問看護師や小児に対応できる専門性の高い訪問看護師を育成
- 中山間地域などへの訪問看護に対する助成を拡充
- (年間延べ訪問回数(助成対象分) H25:3,979回→H26:4,933回)
- 在宅療養患者の情報を共有できるシステムを整備し、医療と介護の連携を強化



3 難病患者とご家族へのサポート

詳しくは、下記pickup2をご覧ください。

福祉 ともに支え合いながら、生き生きと暮らす「高知型福祉」の実現のために

1 高齢者が安心して暮らせる支え合いの地域づくり

- 地域住民の相談をワンストップで受け止め、適切な支援機関へ確実につなぐなど、地域の福祉活動を支える仕組みづくりをサポート
- 新たな介護予防サービスの提供拠点として、「あったかふれあいセンター」などを積極的に活用する市町村の取り組みを支援
- (あったかふれあいセンター H27末:29市町村43カ所を実施予定)
- 低所得や一人暮らしなど、配慮が必要な高齢者の方が、住み慣れた地域で安心して暮らせる住まの整備を支援
- 中長期にわたる安定した福祉・介護分野の人材確保に向けた取り組みを強化
- 詳しくは、下記pickup3をご覧ください。



2 障害児・者が生き生きと暮らせる地域づくり

- 障害者の一般就労への移行を促進するとともに、就労後の職場定着に向けた取り組みなどを推進
- (障害者の就職者数 H26:469人で過去最高)
- 中山間地域の保育所などにおいて、障害のある子どもが適切な支援を受けられる体制づくりを支援



3 次代を担う子どもたちを守り育てる環境づくり

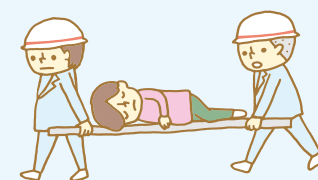
- 「高知家の出会い・結婚・子育て応援コーナー」の相談支援体制を充実・強化(3名配置)
- 少子化の主な要因である未婚化・晩婚化対策を強化するため、出会いの機会を拡充
- (婚活サポーターによる引き合わせ件数 H23:372件→H26:744件)
- 子どもたちの将来が、生まれ育った環境により左右されることに決まらないう、総合的な取り組みを推進
- 児童虐待などの問題に迅速かつ適切に対応するため、中央児童相談所の体制を強化(専門職員1名と非常勤4名配置)
- 「高知家の子ども見守りプラン」のこれまでの成果を踏まえ、無職の非行少年の立ち直りにつながる就労支援を強化
- (少年の非行率 H24:1.03%(全国ワースト2位)→H26:0.52%(全国ワースト13位))



南海トラフ地震対策 南海トラフ地震から県民の生命を守るために

1 災害時、負傷者により近い場所で医療救護活動を展開する「前方展開型の医療救護活動」を強化

- 災害医療に関する医師向けの研修制度を創設
- 医療救護活動を行うための資機材を整備
- 各地域で医療救護活動を展開するための行動計画の策定を支援



2 災害時要配慮者の避難支援対策の推進

- 高齢者や障害者など、災害時の避難に配慮が必要な方の個別避難計画の作成などを支援
- 県内の福祉専門職員のネットワークづくりなど、災害時の広域福祉支援体制のあり方を検討

pickup1 がん検診の受診促進

がんは、早期発見・早期治療で90%以上が治ります。そのため、がん検診の受診勧奨と利便性向上に取り組めます。

- 検診案内の郵送や個別訪問による声かけを徹底し、未受診の方には再勧奨を実施
- 複数のがん検診が一度に受診できるセット検診日を拡充
- 乳がん・子宮頸がんの土日検診日を拡充



健康維新の志士 けんしん太郎くん

市町村で実施している主ながん検診

検診の種類	対象者	受診間隔
胃がん、肺がん、大腸がん	40歳以上の男女	年1回
乳がん	40歳以上の女性	2年に1回
子宮頸がん	20歳以上の女性	

問 お住まいの市町村役場

pickup2 難病患者とご家族へのサポート

JR高知駅の北側に「こうち難病相談支援センター」を設置し、難病の患者さんとそのご家族に対する相談支援体制を充実します。

- 保健師やピアカウンセラーなどによる面談・電話相談、県内への出張相談
- 同じ病気を抱える患者さん同士の交流会や勉強会などの開催
- ハローワークと連携した就労支援
- 問 こうち難病相談支援センター TEL 088・855・6258
- 相談受付時間 9:30~17:15(日曜・祝日・年末年始を除く)
- 場所 高知市新本町1丁目14-6 1階(JR高知駅から北へ徒歩約3分)



pickup3 福祉・介護分野の人材確保対策の抜本強化

福祉人材センターの体制と福祉研修センターなどとの連携を強化します。

- 福祉人材センターにおいて、マッチングのノウハウを持った民間人材(3名)を積極的に活用することなどにより、紹介・あっせんの機能を抜本強化
- 介護技術のスキルアップなどを支援する福祉研修センターにおいて、福祉人材センターと連携し、新規就労や復職希望者向けの研修を拡充するなど、新たな人材の参入を促進
- 問 高知県福祉人材センター TEL 088・844・3511
- 高知県福祉研修センター TEL 088・844・3605



県では、今後も引き続き、全力で「日本一の健康長寿県づくり」を進めてまいります。県民の皆さまにおかれましても、日々の健康づくりに取り組んでいただくとともに、地域の支え合い活動などにご協力くださいますよう、よろしくごお願い申し上げます。

相談

高齢者総合相談センターのご案内

【一般相談】
高齢者の方が日常生活でお困りのことについて、介護福祉士が相談をお受けします。予約不要ですので、お気軽にご相談ください。相談時間：毎日9時～16時(第2日曜、祝日、年末年始を除く)

【専門相談】
財産や相続、金銭問題などについて、弁護士が相談をお受けします。事前予約が必要です。まずはお気軽にお電話ください。相談時間：毎週木曜日13時～15時(要予約)

所 高知県ふくし交流プラザ(高知市朝倉)
問 高知県社会福祉協議会
TEL 088-875-0110

試験

クリーニング師試験

日 8月27日(木)9時～12時
所 本町ビル(高知市本町)
出願期間 7月14日(火)～28日(火)
当日消印有効

募集案内配布場所 県内各福祉保健所、高知市保健所、県庁食品・衛生課

出願方法 郵送または持参

料 7,000円

申問 住所地またはクリーニング所の所在地を管轄する各福祉保健所(住所地またはクリーニング所の所在地が高知市の場合)は高知市保健所、県外居住者は県庁食品・衛生課

TEL 088-823-9671

お知らせ

男性不妊治療の助成と専門相談

【男性不妊治療費助成】
男性不妊治療費の助成を開始しました。これまでの特定不妊治療への助成額に上限5万円を上乗せします。

申問 県の各福祉保健所、高知市在住の方は高知市母子保健課

【男性不妊専門相談】
不妊専門相談センター「ここから相談室」では、7月、10月、来年1月の予定で、泌尿器科医師による男性不妊の専門相談(面談)を実施します。

申込方法 電話
TEL 070-5511-1679(第1・2・3水曜 9時～12時)

所 高知医療センター内(高知市地)
問 県庁健康対策課 **TEL** 088-823-9659

募集

高知県防災士養成講座の募集

地域や事業所での防災活動の担い手となる「防災士」を養成し、地域防災力の向上を図るための講座を開催します。

受講日	場所	定員	募集期限
10月31日(土) 11月1日(日)	香美市立中央公民館	70人	8月31日(月)
11月7日(土) 8日(日)	四万十市 社会福祉センター	70人	
11月28日(土) 29日(日)	県立ふくし 交流プラザ(高知市)	90人	
12月12日(土) 13日(日)	田野町総合文化施設 ふれあいセンター	70人	

対 県内に在住または在勤し、地域の防災活動の中心となって積極的に活動していただける方

募集案内配布場所 県庁1階募集要項コーナー、南海トラフ地震対策課ホームページ

応募方法 メール、FAXまたは郵送
申問 〒780-0056 高知市北本町1-10-28

南放セーラー広告(株)「防災士養成講座」担当
TEL 088-823-5609 **FAX** 088-823-5615

E bousai.kochi@nanpo-sa.co.jp
HP http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/010201/

情報ひろば

高知県庁あての郵便物は
〒780-8570 高知県〇〇課だけで届きます。

目 日時
所 場所
対 対象
数 募集人数
料 参加料・受講料
申 申込先

問 問い合わせ先
TEL 電話番号
FAX ファックス番号
HP ホームページURL
E Eメールアドレス
を表しています。

明るい選挙啓発作品コンクール

明るい選挙啓発を呼びかけるポスターと標語を募集します。入賞者には、入賞作品を掲載したカレンダーや記念品を贈呈します。規格などについてはホームページからご確認ください。



対 県内の小中学生および高校生、特別支援学校生

募集期限 9月11日(金)
募集案内配布場所 各市町村選挙管理委員会、県内小中学校、高校、特別支援学校

応募方法 各市町村選挙管理委員会へ郵送または持参

問 高知県選挙管理委員会事務局
TEL 088-823-9314

HP http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/270101/

高知県高校生等奨学給付金のご案内

平成26年4月以降に高等学校など(特別支援学校の高等部を除く)へ入学した1・2年生の保護者に、奨学給付金を支給します。

対 平成27年7月1日の時点で、次の①～③をすべて満たす方

- ①保護者などが県内に在住
- ②保護者など全員の平成27年度の市町村民税所得割が非課税、または生活保護(生業扶助)受給世帯
- ③高校生などが高等学校等就学支援金の受給権者

※学び直し支援(中途退学者が学び直す場合)の対象者も受給できる場合があります。詳しくは、お問い合わせください。

申請期間 7月1日(水)～在学する高等学校などが指定する期日まで

申請案内配布場所 県内高等学校など、県教育委員会高等学校課、県庁私学・大学支援課

申請方法 郵送(県内の高等学校などに通学している場合は在学する学校を通じて申請)

支給額 32,300円～138,000円
※世帯状況などによって異なります

申問 【国公立高校】県教育委員会高等学校課
TEL 088-821-4851

HP http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/311701/
申問 【私立高校など】県庁私学・大学支援課
TEL 088-823-9135

HP http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/140901/

高知県立盲学校

「みんなあつまれサマースクール」

小学3年生までの視覚障害児とその保護者、支援者を対象として、プール遊びやお話し教室などを行う、サマースクールを開催します。皆さんで楽しく交流しながら、視覚障害への理解を深めましょう。



日 7月31日(金)9時30分～12時

所 県立盲学校(高知市大膳町)

申込期限 7月16日(木)

申込用紙配布場所 県立盲学校

申込方法 FAXまたは郵送

料 250円(保険代)

申問 〒780-0926高知市大膳町6-32

県立盲学校視覚障害教育支援センター

TEL 088-823-8721 **FAX** 088-873-9643

HP http://www.kochinet.ed.jp/mo-s/

催し

「部落差別をなくする運動」強調句間

7月10日～20日は「部落差別をなくする運動」強調句間です。同和問題に対する理解と認識を深めていただくために、次の催しを行います。

映画上映:ある精肉店のはなし
講演:いのちを食べていのちは生きる

<講師>映画監督 瀧川 あやさん
日 7月15日(水)13時～16時

所 県民文化ホール オレンジ(高知市本町)
料 無料 **問** (公財)高知県人権啓発センター
TEL 088-821-4681

第24回 全国高等学校漫画選手権大会(まんが甲子園)

全国から予選を勝ち抜いた30校の高校ペン児がまんが王国・土佐へ集結し、日本一を目指します。メイン会場では、大手出版社の編集部が持ち込み作品にアドバイスも行います。どなたでも持ち込み可能ですので、ぜひお気軽にお越しください。

日 8月1日(土)9時30分～18時
2日(日)9時～18時

会場	場所
メイン会場	高知市文化プラザかるぼーと(高知市九反田)
敗者復活戦会場	ひろめ市場(高知市帯屋町)

料 無料 **問** 県庁まんが・コンテンツ課
TEL 088-823-9711

HP http://mangaoukoku-tosa.jp/

高等技術学校オープンキャンパス

県立高等技術学校(高校校・中村校)への入校を希望される方を対象に、オープンキャンパスを開催します。入校試験の説明や施設見学に加え、訓練コースの実習も体験できます。受験資格などの詳細はホームページからご確認ください。

【高校校】
訓練コース:自動車整備科、配管科、電気工

事科、機械加工科、溶接科、オートボディ科
日 7月25日(土)13時30分～15時30分

所 県立高知高等技術学校
申込期限 7月17日(金)

申問 〒781-0112 高知市仁井田1188
県立高知高等技術学校

TEL 088-847-6601 **FAX** 088-847-6617
HP http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/151304/

【中村校】
訓練コース:木造建築科、左官・タイル施工科

日 8月18日(火)～23日(日)
①10時～11時30分、②13時30分～15時

所 県立中村高等技術学校
申込期限 8月11日(火)

申問 〒787-0019四万十市具同5179
県立中村高等技術学校

TEL 0880-37-2723 **FAX** 0880-37-2724
HP http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/151305/

申込用紙配布場所 各校まで直接お越しいただくか、ホームページからダウンロード

申込方法 電話、FAXまたは郵送



「今でも、6月1日の川開き(鮎魚の解禁日)ともなれば、多い時は初日だけでも千人ほどの釣り客が訪れ、お祭りのようになりま

す。良い

安田川は地域の宝
ダムのない川として、源流から下流まで昔ながらの自然の姿が残る安田川。安田川漁協では、この美しい環境を保つために、川の清掃や漁業の管理などを行っています。9年前から組合長を務める吉川さんは、「安田川は地域の大切な観光資源。こんなに水がきれいで、大きな石がゴロゴロしている川はそうそうありません。それに、まだまだ天然遡上の鮎もたくさんいて、『清流めぐり利き鮎会』で2度のグランプリに輝くほど、おいしい鮎が捕れるんです」と、安田川の魅力を語ります。

高知家の家族は、みんなあがスターやき。輝くスター

安田川に親しんでもらうことで、環境保全を考えるきっかけに

安田川漁業協同組合 代表理事 組合長 **吉川 照彦さん**

「川遊びには順番があって、最初はチャン(水中銃)でゴリなどの小魚を突き、魚を捕る喜びを知ったら、釣り、しゃくり(水中を覗きながら、魚を引く掛ける漁法)と、順番に技術を学んでいきます。私が小学生だった当時、この川で釣った鮎が1尾15円で売れて、いい小遣い稼ぎになりました」と懐かしむ吉川さん。「川を上から見ると、川

場所を確保しようと、川開きの前日から河原の道沿いで車中泊する方もたくさんいるんですよ。それでも、以前に比べると川の水量が減ったことで、鮎も釣り客もだいぶ少なくなってしまうました。それだけでなく、ウグイやゴリなど、養殖して放流することができない川魚も減ってしまったことが心配です」と、厳しい現状も語ってくれました。

「川遊びには順番があって、最初はチャン(水中銃)でゴリなどの小魚を突き、魚を捕る喜びを知ったら、釣り、しゃくり(水中を覗きながら、魚を引く掛ける漁法)と、順番に技術を学んでいきます。私が小学生だった当時、この川で釣った鮎が1尾15円で売れて、いい小遣い稼ぎになりました」と懐かしむ吉川さん。「川を上から見ると、川

底の岩が茶色になってる所には大きな鮎がいるんですよ」と、鮎捕りの秘訣も教えてくれました。

これからは安田川を環境を守って、初心者や女性、子どもでも安全に釣りや川遊びが楽しめるようにしていきたいと考えている吉川さん。「子どもたちに、キャンプや川遊び、鮎釣りの楽しさを体験してもらって、自分で捕った魚が食卓に並び、感激をぜひ伝えてあげたいです。そして、川の保全や環境について考えてもらえようになったら嬉しいですね。8月8日に開催する『安田(あなた)の夢まつり』では、500尾の鮎をいけすに泳がせて、気軽に鮎釣りを楽しんでもらうコーナーもあります。この夏は、ぜひ東部博に遊びに来てください」と、笑顔で呼び掛けてくれました。

◎問い合わせ 高知県安芸郡安田町大字西島372番地 安田川漁業協同組合
TEL 0887-38-6272

県立施設 INFORMATION のご案内

[開館時間] 9時～17時

高校生以下は無料

※のいち動物公園は9時30分～17時
※最終入館が閉館30～60分前までの施設もあります。

◆身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳所持者とその介護者(1人)は入館無料。高知県・高知市長寿者手帳をお持ちの方は入館無料。手帳は原本をお持ちください。企画展は観覧料が必要な場合があります。

美術館

高知市高須353-2
TEL 088-866-8000
観覧料:一般360円、大学生250円
休館日:7月は無休

●ペーパームーン・パペット・シアター
—イワン・エフェンティ&マリア・
トリ・スリスチャー—「かくれんぼ
—HIDE and SEEK—」

日 公開制作:7月22日(水)～
8月13日(木)

公演:8月14日(金)・15日(土)
インドネシアの現代人形劇カン
パニー「ペーパームーン・パペッ
ト・シアター」が来高。親子で参
加できるワークショップやアー
ティストと舞台作品を作り上げ
る公開制作を行います。

料 一般前売1,000円、一般当日
1,500円/小学生以下500円
(公開制作は無料)



Center Stage 2012, photo by Iwan Effendi

●館蔵名品展

◎Part I 20世紀末の美術
日 8月2日(日)まで

◎Part II 版画作品を中心に
日 7月13日(月)まで

坂本龍馬記念館

高知市浦戸城山830
TEL 088-841-0001
入館料:500円
休館日:7月は無休

●「以蔵と半平太 没後150年」展

日 10月2日(金)まで

文学館

高知市丸ノ内1-1-20
TEL 088-822-0231
観覧料:500円(常設展含む)
休館日:7月は無休

●ジャッキーだいすき! —くまのがっこう展—

日 7月11日(土)～9月6日(日)

くまの女の子ジ
ャッキーを描い
た絵本シリーズ
「くまのがっこう」
の魅力を多彩に
紹介。



©BANDAI

●「くまのがっこう」クイズ

日 7月18日(土)、25日(土)
9時～16時30分

正解者には記念品をプレゼント。

料 要当日観覧券
申込方法 当日会場で受付

牧野植物園

高知市五台山4200-6
TEL 088-882-2601
FAX 088-882-8635
入園料:720円
休園日:7月は無休

●植物と虫の不思議な関係 食虫植物とアリ植物展

日 7月18日(土)～8月23日(日)

虫を食べる食虫
植物とアリを住
まわせるアリ植
物の不思議な生
態を紹介。



●ふれあい植物観察会

日 7月8日(水)、25日(土)
13時30分～15時30分

園内で見ごろの植物を案内します。

歴史民俗資料館

南国市岡豊町八幡1099-1
TEL 088-862-2211
FAX 088-862-2210
入館料:510円 休館日:7月1日

●企画展「小さいもの見つけた! —海洋堂のニッポン・ミニチュ アカタログ—」

日 7月17日(金)～9月6日(日)



お飯屋のミニチュア(株)海洋堂所蔵

●企画展関連講演会「小さいもの を作り続けて—海洋堂の50年—」

日 7月18日(土)14時～16時

講師:海洋堂社長 宮脇修一さん

料 要当日観覧券
数 先着130人
申込方法 電話、メール、FAX
E rekimin@kochi-bunkazaidan.or.jp

芸西天文学習館

安芸郡芸西村和食甲4668-1
TEL 088-824-5451
(高知県文教協会)
休館日:観測学習会等の開催日
時以外は休館

●天体観測学習会

日 7月10日(金)、19日(日)・20
日(月・祝)、8月1日(土)、3日
(月)、5日(水)・6日(木)
19時～21時

南の空に輝く土星を観測します。

料 無料 数 各日とも先着40人
申込方法 電話(前日まで)

土佐山内家宝物資料館

高知市鷹匠町2-4-26
TEL/FAX 088-873-0406
県立高知城歴史博物館への移転準
備のため、3月末で展示室を閉室し
ました。以下の催しは開催します。
博物館は平成29年春開館予定。

●古文書講座「辞書の引き方」

日 7月11日(土)14時～15時30分

所 山内会館(山内資料館隣接)
料 無料 数 先着60人
申込方法 当日、直接会場で受付

●江戸時代検定 初級

日 7月12日(日)14時～15時30分

「武家諸法度」について出題。
所 山内会館(山内資料館隣接)
料 無料 数 50人
申込方法 電話、ハガキ、FAX

のいち動物公園

香南市野市町大谷738
TEL 0887-56-3509
入園料:460円
休園日:7月6日、13日、21日、27日

●夏休み特別講習会 ～自由研究へのたすけ～

日 8月2日(日)～23日(日)の
日曜日(計4回)14時～15時
毎週テーマを変えて、自由研究
に役立つ講習会を開催。2回受講
で記念品を、4回では皆勤賞をプ
レゼント。

対 小・中学生(家族で参加可)
数 先着30～40人
申込方法 当日13時よりどうぶつ
科学館で受付

●動物たちへ氷のプレゼント

日 8月2日(日)13時～
※雨天時は8月9日(日)

広告

文 学 部 / 英語英文学科 日本語日文学科 現代社会学科
人 間 生 活 学 部 / 人間生活学科 児童学科 食品栄養学科

イメージキャラクター
「笛子(せいこ)ちゃん」
©2013 ノートルダム清心女子大学

清心でつながる。

ノートルダム清心女子大学

〒700-8516 岡山市北区伊福町2-16-9 入試広報部 TEL086-255-5585(直通) URL http://www.ndsu.ac.jp/

2015年度就職決定率
99.3%
5年連続 98%以上

2015年度教職・保育職
採用試験合格者数
132名
3年連続100名以上

オープンキャンパス

7月 オープンキャンパス
2015年7月19日 日

8月 オープンキャンパス
2015年8月2日 日

10月 オープンキャンパス
2015年10月3日 土

できるだけ事前にお申込みのうえ
ご来場ください。詳細はHPでご確認ください。

一般入試(前期日程) 試験日自由選択制
出願期間 平成27年12月21日(月)～平成28年1月13日(水)消印有効
試験日 第1日目 平成28年1月29日(金)
第2日目 平成28年1月30日(土)
合格発表 平成28年2月6日(土)
会 場 高知市 高知県文芸会館

県人口 総数:732,825人
(前月比)+265人

男性 344,657人
(前月比)+315人

女性 388,168人
(前月比)-50人

世帯数 321,602世帯
(前月比)+1,297世帯

5月1日現在の高知県推計人口
(県庁統計課)

再生紙を使用しています